

◆平成29年

12月16日

土

…見る！感じる！描く！天才アートKYOTOのお絵かき講座

◆平成30年

1月28日

日

…「ワハハ」と笑って、「ハッ」と気づく、どらりん劇団の生活文化講座

◆平成30年

2月4日

日

…みんな一緒にワッハッハ！ヤッサン一座の紙芝居の生活文化講座

◆平成30年

2月17日

土

…みんな一緒にワッハッハ！ヤッサン一座の紙芝居の生活文化講座

ん？

私、意外と
文化人？

私たちが伝える！

チカララの文化講座

オリジナルデザインの
千社札は見えてからのお
楽しみ♪

?

講座の受講で
特製千社札を
プレゼント

文化庁
京都移転・私たちが
できること推進チーム

全講座
参加費
無料



- 合気道無限塾(合気道) ■京都学生祭典(学生文化の発信)
- 京都市PTA連絡協議会 ■京都商工会議所青年部 ■京都青年会議所
- 京都料理芽生会(京都の食文化の振興) ■NPO法人 創研(演劇等の芸術振興)
- 竹内 弘一(KBS京都) ■NPO法人 子育ては親育て・みのりのもり劇場(まちづくり・地域活性化)
- 天才アートKYOTO(障害者芸術の振興) ■未生流笛岡(華道) ■妙心寺退蔵院
- メディア支援センター(ロケ・取材支援) ■ヤッサン一座の紙芝居(紙芝居口演)

◆主催:文化庁京都移転・私たちができるこ推進チーム 京都市 ◆発行:京都市総合企画局総合政策室(平成29年12月発行)京都市印刷物第294770号

文化庁の京都移転を契機に、「文化の力」で日本を元気にするために、自分たちに何ができるかを考え、「日本伝統の生活文化、精神文化や多彩な文化芸術」の更なる振興・発信などに取り組むチームが、文化が持つ様々な「チカラ」を市民の皆様に知って

いただぐ講座を開催します。

子どもから大人まで楽しく学べます！受講した皆様が「文化のチカラ」の発信者！「文化のチカラ」で京都から、日本を元気にするために、一緒に京都の文化を盛り上げていきましょう！！

① 見る！感じる！描く！
天才アート KYOTOのお絵かき講座

開催日時
平成29年
12/16 土
11~15時
みやこめっせ3F
第3展示場
(左京区)



「第20回京都市PTAフェスティバル」にブース出展し、障害のあるアーティストが集う天才アートKYOTOの作品をヒントに、子どもたちが、自由な発想のお絵かきを楽しむ「やってみよう！お絵かきコーナー」を開催します。ブースでは、天才アートKYOTOの作品展示や物販も行います。

◆開催日時 平成29年12月16日(土)

11~15時

※お絵かき講座の受付は
14時までとなります。

◆会場

みやこめっせ 3F 第3展示場
第20回京都市PTAフェスティバル内ブース
天才アートの世界とお絵かきコーナー
(京都市左京区岡崎成勝寺町9-1)



◆定員 なし(事前申込不要)

◆担当チーム
メンバー

●天才アートKYOTO
NPO法人障害者芸術推進研究機構
(<http://tensai-art.kyoto/>)
●京都市PTA連絡協議会
(<http://www.kyoto-ptaa.jp/>)



② 「ワハハ」と笑って、
「ハッ」と気づく、
どらりん劇団の
生活文化講座

開催日時
平成30年
1/28 日
14~16時
キネマ・キッチン
(右京区)



「文化？私には縁ないわ。」いいえ、違います。門掃きも、地蔵盆も、立派な文化なのです。日常生活の中にある身近な文化を発見、再認識し、楽しみ、伝える人になるための講座です。文化の発信を通じて京都をもっと元気にしたい人、大集合！

- ①楽しいお芝居とディスカッション
②文化発見！発信！ワークショップ



◆開催日時 平成30年1月28日(日)
14~16時(13時半開場)

◆会場 キネマ・キッチン
(京都市右京区太秦多賀町43)



◆定員 40名(申込先着順)

◆申込期限 平成30年1月26日(金)

◆担当チーム NPO法人子育ては親育て・
メンバー みのりのもり劇場 (<http://minorinomori.com/>)

◆託児 “託児”をご用意しています(無料)。ご希望の方は、1月19日(金)までにお子様のお名前・性別・年齢をお知らせください。

◆交流会 終了後に、同会場で参加自由の交流会を開催！ケーキ等の軽食、ソフトドリンクなどをご用意します。参加希望の方は、講座申込の際にお知らせください(参加費:1人500円)。

<申込方法>

①「みんなでつくる京都」の参加申込フォーム
<https://tsukuru-kyoto.net/recommend/bunka-tikara/>

みんなでつくる京都

検索



<参加対象>

京都の文化や芸術に関心のある方
※関心のある方なら、どなたでも参加できます。
※小学校3年生以下の方は、必ず当日に同行して
いただける大人の方と一緒に申し込みください。

②電話又はFAX、電子メール

氏名・所属(お子様の場合は学校名・学年)、連絡先(電話番号、メールアドレス)を明記し、総合企画局総合政策室創生戦略・市民協働推進担当にお申し込みください。

TEL:075-222-3178 FAX:075-212-2902
Mail: daigaku-shiminsanka@city.kyoto.lg.jp

お子様も
ぜひご参加
ください！

3

京都料理芽生会の 暮らしを 楽しく育む 食文化 講座

開催日時

平成30年

2/4(日)
15~17時

◆山ばな平八茶屋
(左京区)



①食文化についての講演

食を通じて、「自分にとっての文化」を見つめ直すことや、親子が食を通じて会話することの大切さ、食文化を次世代に伝えていくことの重要性などについてお話しいただきます。

②講師による京料理の盛り付けを見学

③ワークショップ



園部 晋吾氏



阪急電鉄「修学院駅」より徒歩約5分



4

みんなと一緒にワッハッハ！ ヤッサン一座の 紙芝居の 生活文化 講座

開催日時

平成30年

2/17(土)
14~16時

◆大善院
(下京区)



①紙芝居口演

門掃き、地蔵盆、食(京野菜)などの京都の様々な生活文化を、クイズ形式の紙芝居で面白おかしく紹介するとともに、「紙芝居の文化」や「紙芝居屋が考える日本の文化」を参加者の皆さんにお伝えします。

②ワークショップ

京都の生活文化が持つ様々な魅力や、京都をもっと元気にするために、文化が果たすべき役割などについて考えるワークショップを実施します。



地下鉄烏丸線「四条駅」、
阪急京都線「烏丸駅」より徒歩約8分



取組文化庁についての Q&A

~ひとごとではなく、「自分ごと」、
「みんなごと」として市民・行政が協働!~

“みんなごと”的 まちづくり推進事業

広く市民の皆様から、京都がもっとよくなる、
もっと住みやすくなる、まちづくりの取組提案
を募集し、「まちづくり・お宝バンク」に登録・公開
するとともに、提案の実現や市政への反映
向け、多彩な市民力・地域力を活かした、きめ細
かなサポートを行っています。



みんなでつくる京都

検索

文化庁

京都移転・私たちが
できること推進チーム

「文化庁京都移転・私たちができる
こと推進チーム」とは、文化庁の京都移転
を契機として、暮らしの文化、伝統文化、様々な
芸術振興に取り組む方々、学生、PTA、経済団体、
メディア、行政等がチームを結成し、文化の力
で日本を元気にするために市民ぐるみで活動を
行っているチームです。

Q. 文化庁の移転場所や 規模等は決まったの?

<先行移転について>

平成29年4月、京都に「文化庁地域文化
創生本部」を設置

本格移転の準備とともに、新たな政策ニーズに対応した事務・事業を、地
元の知見・ノウハウ等を生かしながら先行的に実施しています。

<本格移転について>

移転先は、京都府警察本部本館に決定

遅くとも平成33年度中の本格移転を目指します。1日も早い全面的移
転に向け、庁舎整備等の準備を進めています。

移転規模は、職員数の7割
(250人程度以上)を前提

京都に文化庁を設置し、本庁に文化庁長官及び次長を置きます。本庁では、東京で行うことが必要な国会対応、外交関係等以外のすべての業務
を行います。

Q. 移転後の文化庁・ 京都の文化はどうなるの?

A.

伝統産業、映像・マンガ・アニメ・コンテンツ、食、観光などの京都の強みを文化政策に反映し、従来の文
化芸術にとらわれないような新しい文化が京都から
次々と生まれていくことなどが期待されます。

文化芸術基本法が施行されました

文化芸術に関する施策の一層の推進を図る観点から、文化芸術振興基本
法が改正され、文化芸術基本法として平成29年6月に公布・施行されました。

文化芸術立国を目指し、
機能強化される「新・文化庁」

①文化政策の対象拡大

食文化をはじめとする生活文化など複合領域の文化芸術振興など

②文化芸術活動の基盤充実

文化芸術教育・体験の充実を通じた世界トップレベルからボランティア
まで多様な文化芸術人材の育成など

③文化政策形成機能の強化

様々な関連分野と有機的に連携した文化政策の総合的な推進など

「縦割り」を超えた、開放的かつ機動的な文化政策集団への発展を目指
し、抜本的な組織改革が行われます。